

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法  以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページで公開を希望

URL <http://www.medcity21.jp/clinic/clinicalresearch.shtml>

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 承認番号                       | 3684  |
| 研究課題名                      | 血漿中キサンチン酸化還元酵素活性と生活習慣病、動脈硬化との関連性の検討   |
| 研究の意義・目的                   | 尿酸はプリン体の最終代謝産物であり、キサンチン酸化還元酵素によりヒポキサンチンがキサンチン、キサンチンが尿酸へと代謝され生成されます。高尿酸血症患者さんでは、高血圧・肥満、糖尿病などの生活習慣病や動脈硬化の有病率が高いことが知られています。一方、キサンチン酸化還元酵素を抑制する薬は、すでに高尿酸血症の治療薬として用いられており、高血圧、肥満、腎機能障害、動脈硬化の進展を抑制する可能性が報告されています。今回、血漿中のキサンチン酸化還元酵素活性と、生活習慣病、動脈硬化との関連を明らかにすることで、生活習慣病、動脈硬化の予防に貢献し得る大変有意義な研究と考えています。 |
| 研究期間                       | 承認後 ～ 2027年12月31日（西暦）   |
| 研究対象者の範囲                   | 2014年9月1日～2022年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院先端予防医療部附属クリニックMedCity21での人間ドックを受診され、バイオレポジトリ構想への包括的同意をして頂いた受診者さまが対象です。   |
| 利用又は提供する試料・情報の項目           | 血液、検査データ、診療記録   |
| 利用者の範囲                     | <input type="checkbox"/> 自施設のみ<br><input checked="" type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する<br><input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける<br><input checked="" type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である<br><input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である<br><input type="checkbox"/> 試料・情報を公表する          |
| 研究機関の情報                    | 株式会社 三和化学研究所 三重研究パーク 製薬研究所<br>職名：所長 氏名：加藤 憲明  |
| 代表施設のURL                   | 該当なし  |
| 試料・情報を公表する方法               | 該当なし  |
| 試料・情報の提供方法                 | ○匿名化されているもの（特定の個人を識別できないもの）を提供する  |
| 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称 | 大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学<br>職名：教授 氏名：稲葉 雅章  |
| 拒否機会の保障                    | 本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。  |

拒否を受け付ける方  
法

電話：06-6645-3806  
担当者：藏城 雅文